



東日暮里幼稚園だより

荒川区立東日暮里幼稚園
／荒川区立第三日暮里小学校併設園

発行日 平成31年4月26日
発行者 園長 末永 寿宣

5月号

創立 51 周年記念研究事業について

年少組（もも組）の園児たちも、日ごとに幼稚園になれ、のびのび生活をしております。

創立 51 周年を迎えた伝統ある幼稚園として、子どもたちの成長のため、以下の研究事業に着手することになりました。

東京都コーディネーショントレーニング (Co-ordination Training) 地域拠点校

全都の幼小中高の中から、30 校が選ばれ 1 年間研究するものです。指定校の中で、幼稚園は、荒川区・中央区・日野市の 3 園のみです。この研究は、運動を早く学習できるようにするための「学ぶ力」を得ることを最大の目的としています。また、身体だけでなく、脳と心に刺激を与えることで、感性・知性の発達につながる能力向上を目指しています。潜在的能力に働きかけて、「学ぶ力」を引き出す、脳のトレーニングでもあります。具体的には、後日機会をつくりご説明いたします。



▲年少組（もも組）の子どもたちも自分でできることが増え、友だちとも上手に交流しています。

東京藝術大学連携モデル事業

荒川区教育委員会が、東京藝術大学（以下「藝大」）に委託し、子どもたちの美術の造形と表現について実践的な研究を 2 年間実施するもので、東京都で東日暮里幼稚園のみの実施となります。この研究は、幼児期における芸術教育の可能性と意義を考察するために、藝大美術学部の複数の教員・学生により、各実技領域の専門家が多彩で魅力あふれるプログラムを提供していただきます。

職員一同、力を合わせて子どもたちのために、精一杯力を注ぎ、子どもたちの笑顔が輝く幼稚園教育を目指して参ります。ご協力よろしくお願い申し上げます。

研究の様子や子どもたちの園生活の様子をホームページで発信いたしますので、ご覧いただければ幸いです。なお、併設校の第三日暮里小学校のホームページも是非あわせてご覧ください。修了後の小学校 6 年間の「心を育てる」教育の実践を紹介しています。

5月のねらい

- 〈年少〉
 - ・園での生活の仕方が分かり、自分のしたい遊びを見つけて過ごす。
 - ・みんなと一緒に楽しくお弁当を食べる。
- 〈年中〉
 - ・好きな遊びや場所を見つけ、教師や学級の友達と触れ合いながら遊ぶことを楽しむ。
 - ・身体を動かしたり身近な自然に触れたりしながら戸外で遊ぶ。
- 〈年長〉
 - ・教師や友達と一緒に、のびのびと身体を動かして遊ぶことを十分楽しむ。
 - ・身近な自然に親しみ、遊びに取り入れたり、世話をしたりして、興味や関心をもつ。